

リサイクル率 5年連続 日本一達成!



環境省から4月、鎌倉市の平成20年度のリサイクル率が人口10万人以上50万人未満の市町村の中で**全国第1位**との発表がありました。ひとえに皆様のご協力の賜物です。

これからも分別へのご協力とともに、資源物とごみの発生抑制についても引き続きお願いします。

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
1位	鎌倉市 45.6%	鎌倉市 48.6%	鎌倉市 50.0%	鎌倉市 47.6%	鎌倉市 47.8%
2位	調布市(東京都) 42.9%	倉敷市(岡山県) 48.5%	調布市(東京都) 48.5%	倉敷市(岡山県) 45.4%	倉敷市(岡山県) 47.8%
3位	横須賀市(神奈川県) 38.9%	調布市(東京都) 43.6%	小金井市(東京都) 46.6%	調布市(東京都) 45.1%	調布市(東京都) 45.6%

※平成20年度の全国平均のリサイクル率は、20.3%です。なお、小数点第2位の数値は鎌倉市47.76%、倉敷市47.75%です。《出典：環境省》
※平成19年度から焼却残さの資源化量の計算方法の変更により値が下がっています。

編集委員の 処理施設に おじゃまします!

今号より始まる新コーナーです。市内の廃棄物関連施設などを、環境ニュース編集委員が取材・紹介します。

第1回目：株式会社 テクノ・トランス



取材に応じてくださったテクノ・トランスの川島さん



作業現場では手作業で分別が行われております

容器包装プラスチックや ペットボトルの中間処理を しています

- テクノ・トランスで中間処理された容器包装プラスチックはプラスチック原料に、ペットボトルは高品位ペットボトル用樹脂に資源化されます。
- この他にも家電リサイクル事業、機密書類の回収・破碎、パソコンのリサイクルの中間処理、マットレス処理、フロッピーディスク・CDのシュレッダー処理も行われています。なお、持込む場合は、必ず下記に連絡をしてください。処理は有料となります。

[TEL:39-1639/0120-94-0467]

回収された物の現状は・・・

- 容器包装プラスチックには、該当しないプラスチック製品やペットボトルが多く混入しています。
- カップ麺の紙製容器は紙類として分別を！一部メーカーのカップ麺容器は素材がプラスチックに見えるものも。また、外装フィルムなどの分を記載したプラマークがあるため、紙製容器を容器包装プラスチックと間違えられて出されています。
- ペットボトルのラベルとキャップは取りましょう！ラベルが付いた物は全体の約半分、キャップが付いた物は3分の1程ありました。これらは本来、容器包装プラスチックです。

資源化を進めるために

- 少しでも異物が混入していたり食べ残しなどがあると、現場では大変な手作業処理が発生し、作業効率が悪くなります。状況によっては燃やすごみにせざるを得ず、リサイクル率は落ちてしまいます。「分別ひとつで作業も資源化もスムーズに行えるのです」と、テクノ・トランスの川島さん。
- 鎌倉市民は分別に協力的とのことですが、分別して出した物が資源化につながるよう、意識をもって取り組みたいですね。



(取材/編集委員 今村、安東、武井)